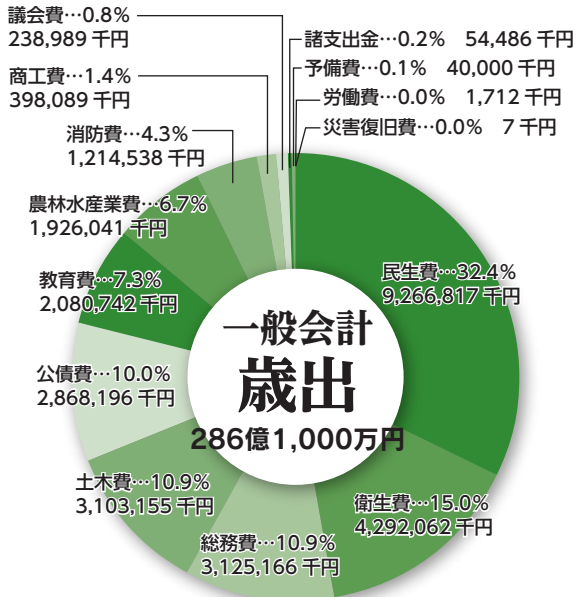


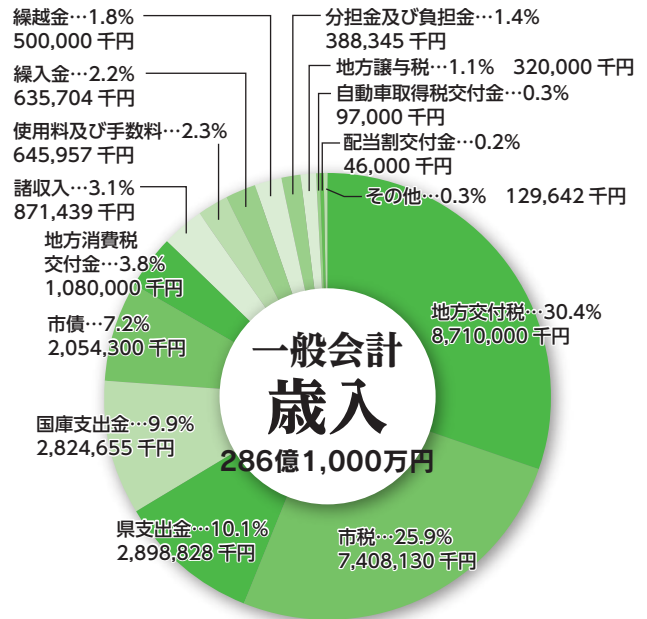
歳出

一般会計当初予算における目的別歳出では、民生費が最も多く全体の32.4%を占め、子育て支援や福祉サービスなどに充てられます。続く衛生費は15.0%で市民の健康やごみ処理などの公衆衛生に充てられます。総務費は10.9%で庁舎管理やコミュニティバスの運営などに、土木費は10.9%で津波避難道路、道路排水路の整備などに充てられます。公債費は市の借金で全体の10.0%となっています。教育費は全体の7.3%で小中学校の改修などに充てられます。






歳入

市税は74億813万円で、前年度と比べ2億9,384万2,000円(4.1%)増の見込みです。地方交付税87億1,000万円のうち76億6,000万円の普通交付税は、前年度と比べ1億4,000万円(1.8%)の減額。10億5,000万円の特別交付税は、前年度と比べ3,000万円(2.8%)の減額としています。国庫支出金は、前年度と比べ4,084万2,000円(1.4%)の減、県支出金は畜産競争力強化対策整備事業費補助金が増える見込みなどから、前年度と比べ12億1,179万6,000円(71.8%)の増額としました。



市民1人当りに**使われるお金**
427,000円 ※1,000円未満四捨五入
 (一般会計予算額286億1,000万円÷人口67,043人)




市民1人当りに使われるお金の内訳

 民生費	138,000円	 衛生費	64,100円	 総務費	46,600円
土木費	46,300円	消防費	18,100円		
公債費	42,800円	商工費	5,900円		
教育費	31,100円	議会費	3,600円		
農林水産業費	28,800円	その他	1,400円		



市民1人当たりが**納める市税**
110,000円 ※1,000円未満四捨五入
 (市税予算額7,408,130千円÷人口67,043人)
 人口67,043人(H29年3月1日現在)

市税の内訳

 個人市民税	3,041,942千円	 固定資産税	2,891,295千円	 市たばこ税	546,681千円
法人市民税	477,706千円	入湯税	8,556千円		
都市計画税	250,246千円	特別土地保有税	120千円		
軽自動車税	191,584千円				

※都市計画税は、都市計画区域内(旭地域)の土地や建物に課税されています。

消費税率と地方消費税率の引き上げ分は、社会保障関係経費に活用

平成26年4月1日からの消費税率引き上げに伴う地方消費税交付金の増収分は、高齢者、障害者、児童の福祉など社会保障施策の経費に充当しています。

〈歳入〉引き上げ分の地方消費税収入(地方消費税交付金)：4億4,000万円

〈歳出〉社会保障4経費その他社会保障施策に要する経費：110億500万円

充当する主な経費／●国保事業会計、介護事業会計などへの一般会計繰出金の一部に充当。

●子ども・子育て支援新制度に伴う事業費の一部に充当。

平成29年度当初予算

一般会計予算は286億1,000万円

平成29年度の当初予算が市議会第1回定例会で決まりました。
 予算の総額は498億5,136万1,000円で、前年度と比べ
 3億1,223万1,000円(0.6%)の減となりました。
 内訳は一般会計が286億1,000万円、
 特別会計は6会計を合わせて193億9,500万円、
 企業会計は水道事業1会計で18億4,636万1,000円です。

一般会計の概要

歳入では、総額に占める割合の最も高い普通交付税額が、合併市町村に対する国の優遇制度の縮小により、今年度も交付税額の減額が見込まれ、引き続き本市の歳入は厳しい状況が続くものと予想されています。

歳出では、子育て支援施策をはじめとした人口減少対策事業や合併関連事業、災害に強い地域づくりのための復興関連事業などの継続的な実施をはじめ、新庁舎建設事業や広域ごみ処理施設整備事業の本格化により、さらに財政需要の増加が見込ま

れています。

そのような中で、誰もが住み続けたいと思えるまちを目指す「旭市総合戦略」の将来都市像に掲げる「郷土愛からつなぐ未来ずっと大好きなまち旭」の実現に向けて、市民生活の向上と地域経済の活性化を図るために編成した、平成29年度の一般会計予算は、前年度より3億4,000万円(1.2%)増の286億1,000万円となりました。

問い合わせ先
 財政課財政班

☎ 62・5316

予算の規模

(単位：千円)

会計名	年度	平成29年度 当初予算 ①	平成28年度 当初予算 ②	比較増減		
				増減額 ①-② ③	増減率 ③/②	
一般会計		28,610,000	28,270,000	340,000	1.2%	
特別会計	病院事業債管理	2,449,000	2,754,000	△305,000	△11.1%	
	国民健康保険事業 (事業勘定)	10,630,000	10,848,000	△218,000	△2.0%	
	国民健康保険事業 (施設勘定)	90,000	92,000	△2,000	△2.2%	
	後期高齢者医療	594,000	563,000	31,000	5.5%	
	介護保険事業	4,900,000	4,734,000	166,000	3.5%	
	下水道事業	580,000	568,000	12,000	2.1%	
	農業集落排水事業	152,000	129,000	23,000	17.8%	
	小計	19,395,000	19,688,000	△293,000	△1.5%	
企業会計	水道事業	収益的支出	1,428,360	1,442,621	△14,261	△1.0%
		資本的支出	418,001	762,971	△344,970	△45.2%
	計	1,846,361	2,205,592	△359,231	△16.3%	
小計		1,846,361	2,205,592	△359,231	△16.3%	
合計		49,851,361	50,163,592	△312,231	△0.6%	

用語の解説

一般会計／市の基本的な行政を行うための会計。行政サービスのほとんどが、この一般会計で賄われます。

特別会計／国民健康保険のように、特定の収入を特定の支出に充てて事業を行う場合などに、一般会計と区分して経理する会計。

企業会計／地方公共団体が経営する独立採算を原則とする事業を経理する会計。



本年度の予算
 を紹介します

旭市
 イメージアップ
 キャラクター
 「あさび」

活用による、経営規模の拡大、生産コストの削減などの取り組みに対して支援します。

園芸生産強化支援事業

..... 220、794千円

園芸産地の生産力や品質の向上、省力化を図るために必要となる、施設や機械などの整備を支援します。

農業基盤整備事業

..... 95、570千円

農業経営の安定や体質強化、農業生産

力を確保するため、農地の大区画ほ場整備と併せて、農業用排水路や農道の整備、農地の利用集積を進める県営土地改良事業を推進します。

農業水利施設改修事業

..... 17、274千円

農業生産基盤整備の一環として、老朽化や破損により機能低下した農業用排水施設の長寿命化や改修を推進するためこれらの事業に取り組む団体に対し助成します。

2. 結婚・出産・子育ての希望がかない、誰もが生きがいを持てるまちづくり

子育て支援の充実、地域福祉の充実、学校教育や生涯学習充実のための事業などを行い、子どもから高齢者まで誰もが生きがいを持てるまちづくりを目指します。

特定不妊治療費助成事業

..... 4、092千円

出生数の増加を図るため、医療保険の対象外で高額な医療費を必要とする、体外受精や顕微授精などの特定不妊治療について、費用の一部を助成します。

自立支援給付事業

..... 1、194、028千円

障害者や障害児が、地域で自立した日常生活や社会生活を営むことができるよう、障害者総合支援法に基づいた各事業

をするため、月額3、000円分の紙おむつ購入券を給付します。

子ども医療費助成事業

..... 227、931千円

子育て家庭への経済的な支援として、子どもの医療に必要な費用の全部または一部を助成します。

(新)民間教育・保育施設改築等事業

..... 92、706千円

教育、保育環境向上のため、「旭市子ども・子育て支援事業計画」に基づいて民間保育所などが園舎の新設、建て替え、増改築などの施設整備を行う場合、基準の範囲内で事業費の一部を助成します。

幼稚園就園奨励事業

..... 14、597千円

私立幼稚園に就園する園児の保護者の経済的負担を軽減し、幼児教育の充実、振興を図るため補助金を交付します。

(新)保育士配置改善事業

..... 12、110千円

きめ細やかな保育サービスを提供できる環境を整備するため、市内の民間認可保育所における定数基準を超えた保育士の配置などについて補助金を交付します。また1歳児に対する保育士を手厚く配置した場合に加算を行います。

小学校大規模改築事業

..... 1、680千円

教育環境の改善を図るため、学校建物の損耗や機能低下に対する改修、非構造部材の耐震化などの大規模改修を行います。

乳幼児紙おむつ給付事業

..... 35、736千円

子育て家庭の経済的負担の軽減を図り、安心して子どもを育てられる環境づくり

出産祝金支給事業

..... 39、350千円

次代を担う子どもたちの健全育成人口増加による市の活性化を図るため、市民の出産を奨励し、祝福する祝金を支給します。



平成29年度当初予算

平成29年度の主な事業

「旭市総合戦略」4つの基本目標に基づく事業

平成29年度当初予算の主な事業を

「旭市総合戦略」の4つの基本目標ごとに紹介します。

1. 魅力ある雇用を創出し、安心して働けるまちづくり

商工業の振興、観光振興、農水産業振興のための事業などを行い、新たな魅力ある雇用を創出することで、仕事人が呼び、人が仕事を呼び込む好循環の確立を目指します。

(拡)観光資源創出プロモーション事業

旭市に多くの観光客を誘致し、観光産業の振興と活性化を図るため、市の観光資源の魅力を全国へ発信するとともに、新たな観光資源の創出や観光事業者などと連携した、着地型観光の提案・実施を推進します。

商業活性化推進事業

消費者の購買意欲喚起と商店街への顧客の活性化を図るため、各種イベントの開催に対して支援します。

客の拡大を促す「プレミアム付共通商品券」発行を支援します。

商店街の活性化や商業振興を図るため、空き店舗活用のための改修費や賃借料の一部、商店街が実施する景観整備やイベントなどに助成します。

観光イベント事業

旭市への来訪者増大と観光の振興、地域の活性化を図るため、各種イベントの開催に対して支援します。

(拡)新規就農総合支援事業

本市の基幹産業である農業の維持・発展を図るため、新規就農者に対する総合的な支援を行います。

水田農業構造改革推進事業

需要に即した米づくりを推進して、水田農業経営の安定と発展、食料自給率・食料自給力の維持向上を図るため、飼料用米やホールクロップサイレージなどの戦略作物の栽培について、各種支援を行います。

(新)畜産競争力強化対策整備事業

畜産・酪農の収益向上や生産基盤、国際競争力の強化を集中的に進めるため、畜産農家をはじめ、地域の関係事業者が連携・結集した、地域ぐるみの高収益型畜産を目指す畜産クラスターの仕組みの



南堀之内バイパス整備事業

..... 58、811千円

地域経済の活性化と生活基盤の充実を図るため、国道126号から主要地方道大栄・栗源・干潟線までを結ぶ幹線道路を整備します。

旭中央病院アクセス道整備事業

..... 231、134千円

旭中央病院周辺道路の渋滞解消と地域間の連携を強化するため、アクセス道路

を整備します。

冠水対策排水整備事業

..... 142、884千円

イ・ニ地区の道路冠水対策として、排水施設を新設・改修します。
蛇園南地区流末排水整備事業

..... 287、804千円

蛇園地区周辺における道路冠水被害を改善するため、道路排水の流末を整備します。

4. 将来にわたって元気な地域をつくり、安全・安心で暮らしやすいまちづくり

震災からの復興、防災力の強化、

行政経営推進のための事業などを行い、

市民が生活の素晴らしさを実感し、

生きがいを持って安心して暮らし続けることができるよう、

多様な主体が連携して地域を支える仕組みを目指します。

津波避難施設整備事業

..... 124、715千円

東日本大震災の津波による被害を踏まえ、市民の生命を守り、災害に強いまちづくりを目指すため、築山による津波避難施設を整備します。

新庁舎建設事業

..... 94、972千円

現本庁舎は建設から50年が経過することから建物の老朽化が進み、耐震性能不足によって、安全性や機能が確保され

らせや観光、災害、広報、各種案内などの行政情報を迅速に安定して発信するため、ホームページの保守・管理を適切に行います。

「がんばろう！旭」復興支援事業

..... 8、770千円

東日本大震災からの復興と、さまざまな交流の活性化やコミュニティの再生を図るため、各種団体が行う復興事業に対し補助などを行います。

消防庫整備事業

..... 19、522千円

地域の消防団活動の拠点となる消防庫について、老朽化が顕著な消防庫の更新や、使用しなくなった消防庫の解体を行います。

消防団車両整備事業

..... 23、916千円

地域防災力の強化を図るため、性能が低下した消防団車両を計画的に更新します。

(新)地域密着型サービス拠点等整備事業

..... 148、509千円

高齢化が進み、要介護認定者が年々増加する中、介護保険サービスの充実を図るため、小規模の特別養護老人ホームの整備費の一部を助成します。

震災復興・津波避難道路整備事業

..... 778、035千円

東日本大震災の津波被害を受けた地域での避難道路の整備や、被災地域の復興のため重要路線を整備します。

住民情報系システムや内部情報系システムなど、職員が使用する電算システムの賃借や保守を行います。

..... 3、243千円

市の公式ホームページから市政のお知

インターネット活用事業

..... 3、243千円

市の公式ホームページから市政のお知



す。
中学校大規模改造事業

教育環境の改善を図るため、学校建物の損耗や機能低下に対する改修、非構造物材の耐震化などの大規模改修を行います。

放課後児童クラブ運営事業

児童の健全な育成と事故防止のため、

下校後に家庭で適切な保護を受けられない児童の生活指導を行います。

〔拡〕中学校教育振興費

英語力向上を目的として、中学校を通じて英検3級を受験する生徒の検定料を補助するほか、生徒や教職員がより良い学校生活を送れるよう支援します。

文化振興事業

市民文化の向上を目的として、優れた文化・芸術に触れる場を提供するほか、市民の主體的な文化活動を支援します。

〔新〕東京オリンピック事前キャンプ地誘致事業

世界に旭市をアピールし、スポーツによる地域の活性化や異文化交流を図るため、2020年東京オリンピックの事前キャンプを誘致します。

社会体育施設改修事業

生涯を通じてスポーツやレクリエー

ションを楽しみ、市民の健康づくりと、生きがいを持った明るく豊かな市民生活を支援するため、社会体育施設の整備などを行います。

〔新〕第3子以降の学校給食費無料化

多子世帯の経済的負担を軽減し出生数の増加を図るため、小中学校に通う第3子以降の給食費を無料化します。

3. ひとの定着・還流・移住の流れをつくり、人々が集うまちづくり

定住や交流の促進、安全で快適な道路の整備、良好な生活環境形成のための事業などを行い、地域の総合力を高め、住みやすい環境づくりを進めるとともに、住んで良かったと思えるまちづくりを目指します。

コミュニティバス等運行事業

高齢者などの移動手段を確保し、市民の積極的な社会参加を促すとともに、公共交通の充実を図るためコミュニティバスを運行します。

定住促進奨励金交付事業

市の人口増加と定住化を図るため、定住を目的に新たに旭市へ転入し、新築住宅の建設・購入または中古住宅の購入をした人に、移住費用の一部として50万円を交付します。

塵芥処理施設運営費

市内で発生する一般廃棄物の収集・処理のため、旭市クリーンセンターと旭市グリーンパークの適切な運営と管理を行

います。

〔拡〕住宅リフォーム補助事業

市民の居住環境の向上と市内の経済活性化を目的として、市民が市内施工業者を利用して行ったリフォームに対し補助します。

道路新設改良事業

幹線道路を計画的に整備するほか、生活関連道路の舗装新設や拡幅などを実施します。

飯岡海上連絡道三川蛇園線整備事業

地域経済の活性化や地域間交流を図り、安全で円滑な交通を確保するため、国道126号から主要地方道銚子旭線を結ぶ道路を整備します。

